

## 答 辞

春風が新たな出会いを運び、喜びで胸を膨らませる今日ここに、このような盛大な卒業証書授与式を挙行していただきましたこと、卒業生一同心より感謝いたします。

私は、遠い暖かな淡路島より親元を離れ、期待と不安を胸に職藝学院環境職藝科に入学した日のことを今でも忘れることができせん。

この二年間で、造園の基本である縄の縛り方や石の組み方、穴の掘り方など多くの事を、実習や校外工房で実践し経験する事で学びました。また、設計や自然環境などの座学では講師の先生方の経験談を交えたお話を聞くことで、この先の未来について考えることができるようになりました。

二年間の集大成である卒業制作展での庭造りでは、設計者である福田君の頭の中を覗きたいと思うほど、設計者の庭の世界観を共有

することの難しさ、また人の考えを汲み取ることの大変さと楽しさを実感することができました。

これから私たちが進む道は、大工、家具、造園と違いはありませんが、ここ職藝学院で経験し学んだことを糧とし、新社会人としての一步を踏み出したいと思います。

二年間ひとりもかけることなく、今日の日を迎えることができました。日々研鑽し、時には失敗し落ち込むこともありましたが、そんな私たちを温かく、時に厳しくご指導くださった先生方にこの場をお借りして心より感謝申し上げます。

最後になりましたが、本日ご列席いただきましたご来賓各位、並びに諸先生方、皆様方のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。辞とさせていただきます。

平成三一年三月二〇日

専門学校職藝学院 環境職藝科 卒業生代表 立花 彩